

うた ひつじの詩だより

2014. 2. 1
毎月発行 No.155
この更にはご注文の品と
いっしょにお届けします



春の妖精とことり

2月は光の春、小鳥達は活発になり、森のあちこちに春の妖精がそっとすわっています。 池上洋子

『あなたへおくりもの』～ウォルドルフ人形と羊毛の手仕事展～

穏やかに流れる時間の中であなたを想い生まれた人形。
あなたの心に、このぬくもりが届きますように！

2014年3月7日(金)～9日(日)

10:00～18:00 (最終日 17:00 まで)

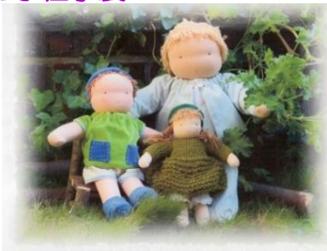
NPO 法人高知こどもの図書館 2F

ギャラリーあとりえほん

(高知市永国寺町 6-16 Tel088-820-8250)

ワークショップでは、ラーションの馬を作ります。(要申込み)

担当＊川崎典子・梅田摂子



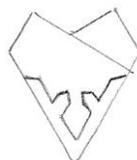
冬、各地で雪が降っています。外はとても寒いのですが、暖房の効いた部屋から眺める雪は美しいものです。

皆さんは空から降ってくる雪のきれいな結晶を見たことはありますか？六角形やいろいろな形で舞い落ちる雪に、出会えた時には心が躍ります。北海道低温科学研究所の故中谷宇吉郎博士は「雪は天から送られた手紙である」と言いました。雪を見ればどのような条件で結晶したのかが、まるで手紙のようにわかるのだそうです。

雪が結晶になるときの観察は、なかなか難しいそうですので、簡単に作れる紙とはさみで、雪の結晶作りを楽しんでみませんか？

簡単な切り方をご紹介しますが、他にもいろいろな折り方や切り方を工夫して、楽しんでみてください。 根本裕美

《紙の切り方》



① 簡単な雪

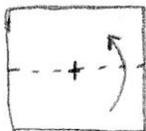


② 複雑な雪



③ 雪の花

《作り方》



- ・四角い紙を半分に折ってから、左右を中心へと折り合わせます。
- ・切る線を書いてから、はさみで丁寧に切り取ります。
- ・はじめは①の簡単な雪で練習してみましょう。



ぱたぼんのアトリエから



孫がね、言います。「おばあちゃん、お洋服作って！」
ウォルドルフ人形のメイちゃんのです。

私はアトリエノートの型紙から、拡大したり縮小したり、ギャザー分を足したり上下に分けたり細くしたり太くしたりして洋服を作ります。

ところで、ウォルドルフ人形って、その子その子に似合う色やデザインがあると思いませんか。この子のために作ったものが意外に似合わなくて、他の子にぴったり似合ったり。そんな時は、ごめんねまた後でね、といて似合う子に着せることにしますけどね。

初めて編んだ毛糸のワンピース、“私が一番似合うわ”って獲得して得意げなさくらちゃんです。
生守恵利子 (秋田県由利本荘市)



.....

春を待つ準備 (綿)

霜柱の立つ畑に枯れて残っている綿の木。摘み残しの綿がまだ少し収穫できます。畑は次の作付の為に準備が必要ですが、やっとはじけた綿を処分する気になれず、暖かい日に摘み取りました。夜なべ仕事で綿繰機をまわし、春に蒔ききれないほどの種もとれました。



紡ぐことが苦手な私は、ふわふわの綿を前にしてチャルカを操作しますが、難しい！でも練習、練習！糸にできなかった綿の繊維に詫びながら、春までに上達したいと願いつつ挑戦しています。

もうひとつ春の種まきを待つのは藍。生葉染めを楽しみ、夏の炎天下を利用して沈殿藍をつくり乾燥葉も保存しました。刈り取った種をまく日が楽しみです。

村瀬婦美代 (静岡県富士市)

小さなコーナーにウォルドルフ人形を展示しています。お近くにいらした時はお寄りください。(問合せ先・木下 久子 029-852-0691)

*ギター文化会館 茨城県石岡市柴間431-35 (旧八郷町)

電話 0299-46-2457 (月休)

*守谷市中央図書館 茨城県守谷市大柏 937-2 電話 0297-45-1000 (月休)

スペース ペレのあたらしいふく

《2月の開店日》

平日の毎日・1日(土) 8日(土)

(※土曜日のご来店の際には、ご面倒ですが、前日までに電話をお願いいたします。)

10:00～16:00 (日曜・祝日を除く)

ホームページ <http://www.s-hitsuji.co.jp/>

編集担当：根本裕美

♥ スウェーデンひつじの詩舎 ♥

スペース ペレのあたらしいふく

〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘 15-2

TEL&FAX 045-881-6900,6665

佐々木のアトリエ TEL&FAX 045-811-6708

相談窓口(金) 寺田裕子 045-881-7035